

愛媛大学 四国遍路・世界の巡礼研究センター 公開講演会・シンポジウム

日時：2022年10月29日（土）13：00～17：00

会場：愛媛大学南加記念ホール／オンライン 併用開催

参加：会場参加先着100名（申込制）／オンライン参加（申込制）

主催：愛媛大学社会連携推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター（科研920H013090）

共催：愛媛大学法文学部、愛媛大学人文学会、四国遍路世界遺産登録推進協議会

【挨拶】 13：00～13：10

若林良和（愛媛大学理事・副学長，社会連携推進機構長）

胡 光（愛媛大学社会連携推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター長）

【講演】 13：10～14：10

観音巡礼のフィールドワークからの逆照射—四国遍路と比較巡礼研究

浅川泰宏氏（埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授）

【研究報告】 14：20～16：50

写し巡礼における身体・空間・時間

近藤隆二郎氏（元滋賀県立大学環境科学部教授）

四国遍路に関する民俗文化財の継承と課題

—世界遺産への取り組みと保護・活用—

大本敬久氏（愛媛県歴史文化博物館専門学芸員）

シンポジウム「四国遍路と比較巡礼論」

コメント 大原志麻氏（静岡大学人文社会科学部教授）

司会 胡 光

【挨拶】 16：50

井口秀作（愛媛大学法文学部長）



坂東三十三ヶ所慈恩寺
各巡礼納経帳
（浅川泰宏氏撮影）

*会場への参加は、申し込みいただいた方100名とします。来場できない方や希望者は、オンライン参加できますので、事前にお申し込み下さい。コロナ禍の状況により、全てオンライン開催となった場合は、申し込みの連絡先に連絡するとともに、ホームページでお知らせします。なお、講演や報告の内容を、年度末に刊行する『四国遍路と世界の巡礼』第8号に掲載し、ホームページでも公開します。会場参加やオンライン参加ができなかった方は、同書やホームページをご覧ください。

*愛媛大学ミュージアムで「聖地へのあこがれ」展を開催していますので、ご覧ください。

【お申し込み】 <https://forms.gle/wZ9LsABhoxBwQjRs6> <10月25日（火）まで>

【問い合わせ】 愛媛大学社会連携推進機構 四国遍路・世界の巡礼研究センター

〒790-8577 松山市文京町3番地 Tel.089-927-8512（地域連携推進室）

E-mail : henro_c@stu.ehime-u.ac.jp <https://henro.ll.ehime-u.ac.jp>

